

平成 22 年 5 月 26 日

平成 22 年度 第 1 回「雷別ドングリ倶楽部」の活動

5 月 26 日(水)、小雨が降る中、標茶町と厚岸町の両町にまたがるパイロットフォレストで、会員 7 名が出席して、平成 22 年度第 1 回目の活動を行いました。

日頃は標茶町雷別地区の自然再生事業地で活動しているドングリ倶楽部ですが、今年度最初の活動は、昨年 11 月にパイロットフォレストで実施した「炭焼き」体験の炭窯を開けての炭出しを行いました。

その後、自然再生事業地に植付けするため雷別地区及び周辺で採取した種子を、発泡スチロールを利用した播種床に播き付けました。昨年はミズナラ・ハルニレ・イタヤカエデの種子が不作で採取できなかったため、今年度はヤチダモ 5 箱とシラカンバ 1 箱、計 6 箱に播種し、予定していた数量を準備することができました。

午後から予定していた、シードトラップの設置は、降雨のため取りやめ、第 1 回の活動を終了しました。

(自然再生指導官 朝倉)



炭窯からの炭出し



播種床へ入れる土作り



ヤチダモのタネの播種



ヤチダモ 5 箱への水やり



望楼で PF 担当森林官(右端)から説明を聞く